

令和元年度 第2回部門長会議 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 令和元年 11月 29日 (金) 18:30~20:30

場所 岐阜県臨床検査技師会 事務所

出席者 渡邊・森・今吉・日高・林・森本・武藤・山本・石田・近藤・関・棚橋
※傍聴参加 浅野敦 (会長)

委任状 後藤考司・後藤雪乃

記録 関敏秀

議題

1. 副会長 (総括)、部長、挨拶
2. 秋季拡大研修会 報告 (別紙1 参照)
 - ・ 83名参加登録済確認。助成金申請決算書承認済。
3. 岐阜県臨床検査技師会誌について (別紙2、3 参照)
 - ・ 追加依頼の最終期限は、2020年1月20日までとする。
4. 新人サポート研修会 日程・場所について (別紙4 参照)
 - ・ 東海学院大学の当日施設での飲食可能かを確認する。
 - ・ 岐阜科学医療大学は薬学部設立に伴い、無料での施設利用が難しくなる事情がある (渡邊)。
 - ・ 日程の変更は各部門長承認の上、3月の部門長会議にて企画書提示。
5. 春季拡大研修会について (別紙5 参照)
 - ・ 6月の春季拡大研修会は、検査総合と臨床化学で担当とする。
 - ・ 11月の秋季拡大研修会は、一般と病理で担当とする。
6. 理事会・中部圏支部医学検査学会 報告 (別紙6 参照)
 - ・ 12/7 岐臨技研修会 会計について 岐阜清流病院 15:00~、各部門長は参加をお願いします。次期部門長へも声掛けをお願いします。(渡邊)
 - ・ 中部圏支部医学検査学会において、その後トラブル等の連絡はありますか? (渡邊)
 - ・ 受付の参加料の徴収について、ランチョンセミナーの講師は頂かない認識であったが、その同伴者は頂くのか? 不明であった。先方が支払うという方は頂いたが、ほとんどが方は支払わなかった (受付を通さず)。展示企業も同様です。(関)
 - ・ 中部圏支部医学検査学会の収支報告が次の理事会で報告されます。日臨技との補填の額など詳細は不明です。(渡邊)
 - ・ 別紙6、7について説明。実習指導員4時間以内を1,000円、4時間以上を2,000円、この案を3月部門長会議で最終決議を諮り、4月の理事会で報告する。
7. 今年度における活動報告、来年度・予算作成について (別紙7、8 参照)

- ・来年度予算・計画（案）のメール報告期日については、既にメール連絡した期日を改め、別紙8の12月13日（金）までとします。ご協力お願いします。（渡邊）
 - ・部門員交代は、3月までに変更の申し出をお願いします。（渡邊）
 - ・中部圏支部研修会の予算は、岐臨技予算とは別ですのでご注意ください。
 - ・中部圏支部研修会のご案内は、岐臨技HPにアップしないといけませんので、通知が来たら、学術部長まで連絡下さい。（渡邊）
8. 支部学会学術奨励賞について
- ・各部門長の推薦を基に3演題を選出した。
 - ①生理部門「側弯症手術のMEP測定における麻酔薬プロポフォールの影響」
金沢大学附属病院 永元健啓 技師
 - ②病理細胞部門「当院の病理検体におけるDNA Integrity Number (DIN)の測定」
大垣市民病院 吉田知代 技師
 - ③臨床微生物部門「ストロンチウムアパタイトを用いたReal-time PCR法の基礎的検討」
岐阜県総合医療センター 大澤稜 技師
9. 次期部門役員について（別紙9参照）
- ・岐臨技 各 部門長は自動的に支部部門員となります。資格条件はありませんが、日臨技もしくは中部圏支部の学会発表があること、生涯教育修了証があること、支部部門員に相応しいこと、などが挙げられます。
 - ・血液、病理、微生物、総合、これ以外に交代の際は12月13日までにご連絡下さい。（渡邊）
 - ・支部部門長に選出された場合は、浅野会長までご連絡下さい。支部部門長の資格条件に1編以上の論文投稿があるが、電子版でも岐臨技技師会誌でも構わない。（浅野）
10. その他
- ・来年の6月で、学術部長の2年任期が終わります。現部門長、過去の部門長を含め後任の選出を検討したいと思います。今後、1月、2月の地区総会に伴い選挙管理委員会が発足します。6月の総会に学術部長を擁立しなければいけませんので、2月2日の精度管理報告会などの皆さんが集合する際にもご意見、推薦者を教えてください。（渡邊）

以上

署名人 _____ 渡邊 宜典 

署名人 _____ 森 さゆり 

署名人 _____ 近藤 眞一 

別紙 1)

令和元年度 秋季拡大研修会 報告

令和元年 11 月 23 日 (土)、土岐市産業文化振興センター セラトピア土岐 (大会議室) にて開催。

テーマは、『救急医療』サブタイトル～救命救急医から学ぶ、救急医療と臨床検査の関わり～。

<生理検査部門 研修会 >

『救急医療における血管疾患』大垣市民病院 救命救急センター医長 坪井 重樹先生。司会は、大垣市民病院 形態診断室 今吉由美 先生。

<輸血検査部門 研修会 >

『救急医療と緊急検査』社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 救急科部長 救急医療センターセンター長 集中治療センターセンター長 八十川 雄図先生。司会は、松波総合病院 輸血部 森本剛史先生。

これまで学術部にて、行事登録、参加登録、助成金申請等を行っていましたが、今回は、全て研修会事務局の土屋先生で完了致しました。

研修会収支報告等につきましては、担当理事よりご報告予定です。

以上

岐臨技会員・賛助会員 各位

令和元年 10 月 21 日
(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 浅野 敦<公印略>
学術部総括 森 さゆり
学術部長 渡邊 宜典

「岐阜県臨床検査技師会誌」投稿論文募集のお知らせ

岐阜県臨床検査技師会では「岐阜県臨床検査技師会会誌」を毎年3月に発行に向けて準備をしています。今年も論文の募集をしますので、岐臨技会員皆様方からの多数の論文投稿をお待ちしております。

- 掲載条件： ①日本医学検査学会・中部圏支部学会・岐阜県医学検査学会、
各種専門分野の学会発表等の演題もしくは未発表のもの。
②過去の学会誌もしくは専門誌に投稿されていない論文である
こと。

投稿期限： 岐臨技へ令和2年1月6日(月)までに投稿依頼があったものを、
学術部で査読して、後日詳細を報告します。

投稿規定： 原稿については「医学検査」の投稿規定に準じます。

【注意】 医学検査投稿規定に準ずるとありますが、岐臨技会誌論文について
「、」「。」は、全て「,」「.」を使用することにします。

投稿方法： 期日までに岐阜県臨床検査技師会事務所に、①投稿論文・②画像
データ・③引用論文データをメールの添付ファイルで送って下さい。
岐臨技査読委員会で査読して詳細をメール報告し、初稿原稿
を作成します。

連絡先： 岐阜県臨床検査技師会事務所
TEL 058-275-5596
E-mail giringi-office@giringi.jp



【今後の予定】

令和2年1月～2月末までに岐臨技学術部(副会長・学術部長・各部門長)にて内容を検討し、
初稿原稿作成・製本印刷して3/20の事務局発送で配布する予定です。

別紙 3)

令和元年度 岐阜県臨床検査技師会会誌 〈タイムスケジュール〉

発行：令和 2 年 3 月吉日

発行元：一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

11 月 29 日 部門長会議にて各部門長へ投稿呼びかけ 依頼。

12 月 2 日 西濃印刷、他社、2 社 見積もり依頼。

【 見積もり 依頼内容 】 ※例年同様

表紙カラー 2 色、本文差し込み写真・図カラーあり。例年の見積もり金額で依頼。

電子データにて転送。レイアウトはめ込み等はすべて印刷会社。

昨年 4 題（生理検査、微生物、病理 2）

投稿受理後随時、各部門の部門長による査読開始。

1 2 月 1 3 日 理事会にて投稿の進捗状況と募集の呼びかけをお願いする。 ※目標 6 題以上

《主な技師会スケジュール》

1 2 月 1 3 日 理事会・見積書提出

1 月 1 7 日 常務理事会

2 月 1 4 日 理事会

1 月 6 日（月）投稿期限

※追加依頼 可能?? ⇒※1/20 までとする。

1 月 20 日～2 月 7 日（金）印刷会社校正期間。

2 月 21 日（金）最終校正

3 月 13 日（金）技師会事務所 納品

3 月 19 日（木）3 月定期便にて発送

以上

別紙 4)

新人サポート研修会 日程・場所について

例年、5月の第4日曜日にて開催をしておりましたが、来年度は岐阜科学医療大学の施設が使用できないとのことで、東海学院大学の施設での開催を依頼しました。

施設規模やOA機器等の設備は問題ありませんでしたが、開催予定の日程で、当大学のオープンキャンパスの開催と重複する可能性がございますので、その際は日程の変更を行う必要があります。

オープンキャンパスの日程が決まる予定は、来年の1月下旬から2月頃です。次回の部門長会議（3月予定）には、決定しているものと思います。

現時点で、開催日は、2020年5月24日（第4日曜日）です。

※昨年の東海学院大学オープンキャンパス5月日程は、第3土曜日でした。

以上

岐阜県臨床検査技師会 拡大研修会 研究班履歴

年度	拡大研修会	研究班				地区	テーマ	研究班	回数
平成19年度	春季拡大研修会	一般	情報	臨床化学		西濃	血液	6	
	秋季拡大研修会	細胞診	生理	微生物		東濃	一般	8	
平成20年度	春季拡大研修会	一般	臨床化学	免疫血清	情報	岐阜	病理	6	
	秋季拡大研修会	病理	女性向上			中濃	細胞診	4	
平成21年度	春季拡大研修会	血液	輸血			西濃	微生物	5	
	秋季拡大研修会	生理	生理			東濃	生理	8	
平成22年度	春季拡大研修会						臨床化学	6	
	秋季拡大研修会						免疫血清	4	
平成23年度	春季拡大研修会	輸血	一般	血液		岐阜	輸血	5	
	秋季拡大研修会	免疫血清	病理	細胞診		飛騨	検査総合	3	
平成24年度	春季拡大研修会	微生物	臨床化学	免疫血清		西濃	チーム医療	遺伝子	2
	秋季拡大研修会	生理	一般			中濃			
平成25年度	春季拡大研修会	微生物	血液			岐阜	敗血症とDIC		
	秋季拡大研修会	病理	細胞診	免疫血清		東濃	甲状腺		
平成26年度	春季拡大研修会	一般	生理			西濃	慢性腎臓病 CKD		
	秋季拡大研修会	輸血	血液			飛騨	貧血		
平成27年度	春季拡大研修会	検査総合	生理			岐阜	臨床検査の方向性		
	秋季拡大研修会	病理	細胞診	臨床化学		中濃	糖尿病		
平成28年度	春季拡大研修会	一般	病理細胞			西濃	大腸・内視鏡		
	秋季拡大研修会	微生物	遺伝子			東濃	肺炎		
平成29年度	春季拡大研修会	輸血	血液			岐阜	移植		
	秋季拡大研修会	生理	検査総合			飛騨	認知症と臨床検査		
平成30年度	春季拡大研修会	臨床化学	一般			西濃	急性腎障害を考える		
	秋季拡大研修会	病理	遺伝子			中濃			
令和元年度	春季拡大研修会	微生物	血液			岐阜	敗血症とDIC		
	秋季拡大研修会	輸血	生理			東濃	救急医療		
令和2年度	春季拡大研修会	検査総合	臨床化学			西濃			
	秋季拡大研修会	一般	病理			飛騨			
令和3年度	春季拡大研修会					岐阜			
	秋季拡大研修会					中濃			
令和4年度	春季拡大研修会					西濃			
	秋季拡大研修会					東濃			
令和5年度	春季拡大研修会					岐阜			
	秋季拡大研修会					飛騨			

● 春季・秋季拡大研修会。目的：1つの病態をテーマに、多方向から考え ● 春(岐阜⇄西濃)
2つの研究班をコラボして、臨床病態解析力を学ぶ。 ● 秋(中濃→東濃→飛騨)

講師謝礼等について

1. 講師料

医師		30,000
病院長・教授		50,000
臨床検査技師以外		10,000
他県の臨床検査技師		10,000
県内の臨床検査技師		0
* 講師の資料代は講師料に含む		
県内の臨床検査技師講師時間	30分以下	1,000
	30分以上	2,000
	60分以上	3,000

* 資料代が必要な場合は領収書にて請求

実習指導員	4時間以内	1,000
	4時間以上	2,000

* 目安として参加人数6名に対して1名指導員

2. 参加費

岐阜県会員		0
* 実習にて費用発生した場合は参加費(1000円以下)を検討		
岐阜県非会員	2000	入会を勧める
他県会員	300	
他職種(医師・薬剤師等)	500	
学生	無料	学生証提示で
賛助会員	0	1名まで
非賛助会員	2000	
共催メーカー・講師	0	

基本: 日臨技生涯教育推進研修会支援を申請する

1研修会、定額2万円及び日臨技会員参加者1名あたり500円、

最高60名までを上限とし、

1都道府県あたり年間20研修会まで日臨技より支援がある。(期限注意)

令和元年 11 月 29 日

各部門長 各位

(一社)岐阜県臨床衛生検査技師会
会 長 浅野 敦<公印略>
学術部総括 森 さゆり
学術部長 渡邊 宜典

今年度における活動報告確認と

来年度・予算案計画案作成のお願い

来年の 6 月開催の定時総会にて、令和元年度の部門別研究班研修会の活動報告・令和 2 年度計画案を報告することになります。各研究班長さんは今年度の活動報告の確認と、来年度の計画案を提出して頂くよう、必要であれば部門長副部門長会議等を開催して期日までに報告をお願いします。

【令和元年度 部門別研究班研修会の中間報告確認について】

1. 「学術カレンダー2019」の下部見出しにある「会計」を選択すると学術部事業報告へ移動します。
2. 該当研究班の内容を確認して下さい。内容に問題があれば学術部の **棚橋** まで報告して下さい。修正対応します。

【令和元年度 部門別研究班研修会 予算案・計画案の提出について】

令和 2 年 2 月 14 日の理事会にて学術部における予算・中間決算・次年度計画案の報告をします。理事会承認にて次年度活動を実施出来ることとなります。理事会報告のために以下の内容を検討して報告して下さい。

1. 必要であれば部門長副部門長会議を開催して検討して下さい。
部門長副部門長会議を開催する場合、事前に会議申請書を学術部長に提出して下さい。
開催までに承認されると当日までに「日当」「交通費」「食卓費」を準備します。承認が事後の場合は後日の支払いとなります。
開催終了後は議事録を作成して学術部長に提出して下さい。
2. 令和 2 年度の部門別研究班研修会の計画案・予算案を審議して議事録を作成して下さい。
3. 部門長・副部門長・精度管理担当者の変更・追加等を審議して、変更があれば議事録に記載して報告して下さい。
4. 令和 2 年度の中部圏支部研修会で担当県が「岐阜」になっている該当研究班（輸血・微生物・生理・血液）は研修会の準備をお願いします。

上記事項を審議して下さい

【今後の作業日程について】

1. 来年度予算・計画（案）について

浅野会長より後日 前年度同様の Excel 入力シートが配布されます。
令和元年 12 月 13 日（金）までに 岐北厚生病院 渡邊までメール報告
内容確認して令和元年 12 月 25 日（水）に浅野会長に報告

2. 来年度部門長等交代等について

特定の書式はありません。会議の議事録でも結構です
令和元年 12 月 13 日（金）までに岐北厚生病院 渡邊までメール報告
※部門員の交代は随時可能であるが、来年度の交代については後日決定とする。

上記報告に関しては、学術カレンダーの「次年度計画・予算案」のアイコンをクリックすることで内容確認出来るようにしてあります。

令和 2 年 1 月 17 日の常務理事会で内容を審議

令和 2 年 2 月 14 日の理事会で承認してもらい次年度活動を行う。

以 上

令和2-3年度（岐臨技）支部学術部門員名簿

	部門名	役員名	会員番号	氏 名	所属施設名	連絡先TEL	メールアドレス
1	臨床一般部門	支部部門員	214505	林 晃司	岐阜赤十字病院	058-231-2266	koi19780217@yahoo.co.jp
2	臨床血液部門	支部部門員	214357	山本 将毅	土岐市立総合病院	0572-55-2111	kensabu@city.toki.lg.jp
3	病理細胞部門	支部部門員	214327	日高 祐二	東海中央病院	058-382-3101	ug.hdk@tokaihp.jp
4	輸血細胞治療部門	支部部門長	210476	八木 良仁	岐阜県立多治見病院	0572-22-5311	bravissimo2888@yahoo.co.jp
5	生物化学分析部門	支部部門員	214754	石田 秀和	岐阜大学医学部附属病	058-230-7266	ish@gifu-u.ac.jp
6	臨床生理部門（循環生理）	支部部門員	214146	今吉 由美	大垣市民病院	0584-81-3341	us2@omh.ogaki.gifu.jp
	臨床生理部門（超音波）						
	臨床生理部門（神経生理）						
7	臨床微生物部門	支部部門員	214794	後藤雪乃	岐阜県総合医療センター	058-246-1111	microbio@gifu-hp.jp
8	臨床検査総合部門	支部部門員	214103	武藤 次郎	岐阜赤十字病院	058-231-2266	jiro667969@yahoo.co.jp
9	染色体遺伝子部門	支部部門員	210359	後藤 孝司	大垣市民病院	0584-81-3341	saikinlabo@omh.ogaki.gifu.jp